

尾
長
会
報

ともしび

地域で作る福祉の町

発行・文責 地区社協広報部

町内会加入世帯数 5,003 世帯

高齢者ふれあいまつり



第33回尾長地区高齢者ふれあいまつり

10月30日（水）今年で33回目となる尾長地区高齢者ふれあいまつりを開催しました。尾長地区にお住まいの65歳以上の一人暮らしの方をお誘いしています。今年も約130名の方がご参加下さり、出演者、スタッフを合わせると200名を超える盛大な集いとなりました。



わかくさ保育園の年長さんは、歌や踊りで癒してくれました。お弁当を皆で頂いた後は、尾長エンジェルのダンスや、参加者のカラオケ披露もありました。



りました。

メインゲストはハワイアンバンドのプア・イリマさん。お得意のハワイの音楽だけではなく、昔懐かしい唱歌から昭和歌謡まで歌える参加型のステージにして下さいました。トークも音色も心地よく参加者の皆様がとても楽しそうでした。



また今回は「ACP」について学べる機会にもなりました。午前の保健師さんの話に加え、午後は本物のお医者さんも加わった寸劇で解説してもらいました。これからの人生、自分が介護や医療に望むことを、元気な今のうちに、誰かに伝えておこうという内容でした。



保健師の榎崎さん

これをきっかけに考えられた方も多いでしょう。

一人暮らしでも、地域と繋がり健やかに過ごせる高齢者が増えるようお願いながら、また来年も企画します。準備や開催に携わって下さった皆様、ありがとうございました。



尾長社協事務局幹事 江口真紀

パンジー贈呈式

11月14日(木)尾長地区公衆衛生推進協議会の皆さんから尾長小学校にパンジーの苗の贈呈がありました。このパンジーは6年生が卒業する頃に花を咲かせ、一緒にお祝いしてくれるでしょう。



令和も元気いっぱいの子ども達！



10月19日(土)尾長地区に子ども達の元気な声が響きわたりました。尾長小学校を出発した「こどもみこし」は、中学生ボランティアや保護者を含めて総勢約100名で尾長天満宮秋季大祭



の会場に向かいました。今年度は木遣り師として山根町西部町内会

の山本さんが「尾長木遣り」を披露され、多いに活気づきました。

また、尾長天満宮では相撲大会も行われ、白熱した試合が繰り広げられました。



芸備線全線運転再開記念式典

10月23日(水) 昨年の西日本豪雨で一部不通となっていた芸備線が全線開通した事を祝って、広島駅で芸備線全線運転再開記念式典が開催されました。地域の方や尾長小学校からの児童、先生方も式典に参加し、華やかに飾られた列車の出発を旗を振って見送りました。



尾長小 おながふれあいデー 11月10日(日)



二葉中 文化祭 10月25日(金)

